

02 推薦入学者選抜

検定料 各35,000円

募集人員

※認可後の募集人員を()内に表示

リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群 （フライング・オペレーションコース除く）	健康福祉学群	芸術文化学群
233人	32人	90人	49人(72人)	93人

出願条件

選抜方式	出願条件	
指定校制推薦入学者選抜 <small>地区会場あり</small>	専願 桜美林大学の指定校基準に基づき、指定された高等学校の学校長により推薦された者。 ※桜美林大学の指定校に該当するかは高等学校に確認してください。	
公募制推薦入学者選抜	学校長から推薦を受け、2018年3月までに卒業見込みの者、または2017年3月以降に卒業した者で、以下の出願資格を満たす者。 ※詳しい出願資格については、専用の『学生募集要項』で確認してください。	
一般(F推薦・S推薦)	専願 F推薦 = 普通科出身者対象 S推薦 = 専門教育を主とする学科、総合学科、専修学校高等課程出身者対象	
リベラルアーツ学群	全体の評定平均値が3.3以上の者。または全体の評定平均値が3.3未満の者であっても、下記の指定の資格いずれか1つを有する者。	
ビジネスマネジメント学群		
健康福祉学群		
グローバル・コミュニケーション学群		外国語の評定平均値が3.5以上、かつ全体の評定平均値が3.3以上の者。またはいずれの評定平均値が上記の基準未満の者であっても、下記の指定の資格いずれか1つを有する者。
芸術文化学群		全体の評定平均値が3.0以上の者
一般(併願推薦)	併願 他大学と併願して出願することができます。	
リベラルアーツ学群	全体の評定平均値3.8以上の者で、学校長推薦が得られる者。 ※健康福祉学群、芸術文化学群の募集はありません。	
グローバル・コミュニケーション学群		
ビジネスマネジメント学群		

- 実用英語技能検定準2級
- TOEFL iBT® 34点
- TOEIC® Listening & Reading Test 420点
- 国連英検 C級
- 日商簿記 2級
- 全商簿記 2級
- 全経簿記 2級
- 全商情報処理 [ビジネス情報部門 1級]
- 全商情報処理 [プログラミング部門 1級]

- 実用数学技能検定 2級
- 日本語検定 3級
- 漢字検定 2級
- 情報検定 (J検: 情報活用試験 2級)
- パソコン利用技術 2級
- 情報処理技術者試験
(ITパスポート又は上位スキルレベルのもの、従前の試験区分における初級シスアドや基本情報技術者等を含む)
- ICTプロフィシエンシー検定試験(P検)2級

- 実用英語技能検定準2級
- TOEFL iBT® 38点
- TOEIC® Listening & Reading Test 430点
- GTEC for STUDENTS 500点
- GTEC CBT 700点

○ 選抜方法

審査の過程における合否判定の方針

推薦入試の主旨に照らして調査書、取得資格、推薦書ならびに面接の結果等から、志望学群における学習の適性に関し、総合的な観点から審査します。

指定校制推薦入学者選抜	書類審査+面接(課題図書を読んでいる学群は内容理解度を含む)
公募制推薦入学者選抜	書類審査+読書レポート+面接(課題図書を読んでいる学群は内容理解度を含む)

日程	指定校制推薦入学者選抜 (地区会場)	指定校制推薦入学者選抜	公募制推薦入学者選抜 一般(F推薦・S推薦)/一般(併願推薦)
出願登録 (インターネット出願)	9/22(金)～9/29(金) 最終日は正午(12時)まで	10/27(金)～11/2(木) 最終日は正午(12時)まで	10/27(金)～11/2(木) 最終日は正午(12時)まで
検定料支払	9/29(金)15時まで	11/2(木)15時まで	11/2(木)15時まで
出願書類提出期限	9/29(金)消印有効	11/2(木)消印有効	11/2(木)消印有効
デジタル受験票 発行開始日	10/25(水) 15時から順次発行	11/10(金) 15時から順次発行	11/10(金) 15時から順次発行

主な出願書類

[指定校制推薦]

- ① 高等学校の調査書
- ② 推薦書
- ③ 志望理由書
(グローバル・コミュニケーション学群のみ)
※芸文学群はこのほかにも書類があります。P.03を確認してください。

[公募制推薦]

- ① 高等学校の調査書
- ② 推薦書
- ③ 読書レポート
(リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群)
(グローバル・コミュニケーション学群のみ)
※芸文学群はこのほかにも書類があります。P.03を確認してください。
- ④ 志望理由書
(グローバル・コミュニケーション学群のみ)
※芸文学群はこのほかにも書類があります。P.03を確認してください。

課題図書(指定校・公募・社会人・編入(沖縄地区)共通)

学群	課題図書
リベラルアーツ学群	①『植物はなぜ動かないのか 弱くて強い植物のはなし』稲垣栄洋 ちくまプリマー新書 886円(税込) ● ②『中東から世界が見える—イラク戦争から「アラブの春」へ』酒井啓子 岩波ジュニア新書 907円(税込) ●
ビジネスマネジメント学群	①『ハーバードでいちばん人気の国・日本』佐藤智恵 PHP新書 864円(税込) ● ②『夢を力に—私の履歴書』本田宗一郎 日経ビジネス人文庫 700円(税込) ●
健康福祉学群	『人権読本』鎌田慧(編著) 岩波ジュニア新書 907円(税込)

公募制推薦「読書レポート」について

各学群指定の課題図書を読み、全体の内容を要約した上で、特に印象に残った点に触れながら、自分の考えや感想を1,200～1,600字程度で論じてください。
※雑誌やインターネット等に掲載されている書評の一部または全部を書き写した場合は、評価対象とはいたしません。

試験日	札幌・名古屋・福岡 10/28(土)	11/18(土)	11/18(土)
	那覇 10/29(日)		
合格発表日	11/6(月)	11/24(金)	11/24(金)
入学手続締切日	11/15(水)—括納入	12/6(水)—括納入	12/6(水)—括納入 一般(併願推薦)のみ2/2(金)—括納入

面接

- 面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。時間は10分です。面接では本学への志望動機、入学後の学習活動、出願書類の内容をはじめ、受験者自身が書いた読書レポートや課題図書の内容についても質問をします。
- 芸文学群の審査方法はP.03を確認してください。
- GC学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。



芸術文化学群の審査方法について

AO入学者選抜(第1回、第2回)、公募制推薦入学者選抜はインターネット出願時に「実技型」・「作品審査型」または、「小論文型」のいずれかを選択してください。2018年度より新しい審査方法が加わりました。審査方法については、6月以降受験生サイトでもお知らせします。

選抜方式	専修	審査方式	芸文のみの主な出願書類	審査内容
AO (第1回、第2回) 公募	演劇・ダンス	実技型	「活動報告書(芸文版)」※1	【演劇】 [実技と面接] グループ構成で課題に沿った集団創作と発表。オーディション形式のグループ面接審査。動きやすい服装とシューズを持参すること。 【ダンス】 [実技と面接] 短い振り付けによる技術力審査。オーディション形式のグループ面接審査。着替え持参、シューズ不要。
		NEW 小論文型	「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	音楽	実技型	「活動報告書(芸文版)」※1	声楽、ミュージカル(歌)、ピアノ、木管楽器、金管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)、パイプオルガンのいずれかを選び任意の一曲を演奏する。さらに面接を課す。大学側で用意する楽器はピアノ、コントラバス、ハーブ、マリンバ、パイプオルガン。他の楽器は持参すること。伴奏者の同伴、または伴奏としてのCD持込可。また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分程度)をCDに録音したもの、およびその楽譜を持参することで演奏審査に代えることができる。 実技審査と面接合わせて15分。
		NEW 小論文型	「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	ビジュアル・アーツ	NEW 作品審査型	「活動報告書(芸文版)」※1	試験当日、自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)を持参する。作品審査では、制作意図、制作に当たり調べたこと、技法的工夫などについて3～5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて15分。 なお、映像、アニメ作品等の収録時間は3分以内とし、再生用のPCは持ち込みとする。
		NEW 小論文型	「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
AO(地区)	指定校 演劇・ダンス 音楽 留学生 ビジュアル・アーツ 社会人 編入※3 演劇、音楽 造形デザイン、映画	NEW 小論文型	「活動報告書(芸文版)」※1 「小論文」※2	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)

※1 「活動報告書(芸文版)」は現在までの芸術に関する活動履歴を記載してください。

※2 「小論文」については、「私と芸術と社会」をテーマとして自分の考えを800字以内でまとめ、他の出願書類と一緒に提出してください。

※3 ※2の小論文に加え、試験日当日に「課題テーマ型の小論文」を課します。

[注意事項]

●一般・センター利用入試は筆記試験のみとなります。

●志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合には事前に連絡します。